

S/5 患者モニター

洗浄・消毒について

ユーザーマニュアル(M1126243)「クリーニングとメンテナンス」より抜粋

クリーニングとメンテナンス

毎日および患者毎	1 ヶ月毎	6 ヶ月毎
<ul style="list-style-type: none"> • モニタ表面を清拭してください。 • ECG トランクケーブル、NIBP カフ、ケーブル、SpO₂ センサを清拭してください。過剰な薬剤の使用を避けます。 • 気道内や観血的に用いるアクセサリはすべて新品と交換するか、滅菌してください。 • リューザブル体温プローブをクリーニング、消毒、または滅菌してください。 • D-fend ウォータトラップの水を捨ててください。 • 患者毎に BIS センサを交換してください。 • 患者毎にエントロピーセンサを交換してください。 • アクセサリ、ケーブル、モニタの部品が清潔で破損していないことを確認してください。 	<ul style="list-style-type: none"> • モニタ背面パネル、F-CU5(P) および F-CPU、エクステンションフレーム、ガスモジュール前面パネルのファンフィルタを点検してください。必要に応じて清拭してください。 • フィルタを外してください。 • 洗剤液の中で洗浄し、乾燥させてください。圧縮空気は使用しないでください。 • フィルタが破損している時は交換してください。 • 後記の要領で、ガス交換の校正を行ってください。 • D-fend ウォータトラップは、2 ヶ月毎、あるいは '交換！ D-fend' のメッセージがモニタに表示されたら交換してください。 	<ul style="list-style-type: none"> • 後記の要領で、ガスモニタリングの校正を行ってください。 • CPU バックアップバッテリーを点検してください。 <ol style="list-style-type: none"> 1. モニタの電源を入れ、トレンドデータを確認してください。 2. モニタの電源を切り、15 分未満そのままオフにしてください。 3. モニタの電源を再び入れ、直前のトレンドデータが保存されていることを確認してください。保存されていない場合は、サビスタッフに連絡してください。
使用できる洗剤	使用できる消毒薬	禁忌
<ul style="list-style-type: none"> • 低刺激性の医療用洗剤 	<ul style="list-style-type: none"> • エタノール • イソプロピルアルコール • 塩素系化合物 • グルタルアルデヒド 	<ul style="list-style-type: none"> • 次亜塩素酸塩、アセトン、フェノール系、アンモニア系を基とするクリーナーを使用しないでください。 • 本体やパーツをオートクレーブにかけないでください。 • 本体やパーツは液体に浸さないようにし、液体が内部に入らないようにします。 • モニタのアウトレットや接続したチューブに圧縮空気をあてないでください。 • 研磨性クリーニング化合物、器具、または表面の粗い材料は使用しないでください。
注記： アクセサリのクリーニング、消毒、および滅菌の詳細については、各アクセサリに付属の使用説明書または『サブライ&アクセサリ』のカタログをご覧ください。ディスポーザブルアクセサリは再使用しないでください。		

包括的な点検

『Technical Reference Manual』を参照してください。